

◇あさかせ学級授業

～面積を求める学習を活用して、図形の面積を求めよう！～

- ◆授業者 三井隆之先生
- ◆日時 平成27年11月27日(金)
- ◆教科等 算数
- ◆单元名 「面積」
- ◆目標 ・既習の長方形や正方形の面積を求める学習を活用して、長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を考え、面積を求めることができる。



《本時で取り組む「学び合いを深めるための手立て」》

本学級は児童一人によって構成されているため、自ら多彩な求積方法を考え、それを担任に発表させることにより児童の思考を深めたい。本単元の以前から児童が興味を持ち、自分なりに調べている单元であるので、本单元実施段階における本来の既習事項にとらわれず、多彩な意見を認めていきたい。

《授業者より》

○授業者の反省

- ・以前から児童が興味を持っていた分野なので、自力でどんどん進められる活用にしたのは良かったように思う。とても積極的にいきいきと活動ができた。
- ・児童が考え方の数をより多くすることに集中してしまい、本人の中で有効な方法かどうかを判断できていなかったように思う。次に同じような活動をするときは発問の方法を工夫したい。
- ・以前からの課題だが、ノートをとることを嫌がることが多い。今回も「最低限ここはノートに取る」というポイントを決めたが、ノート指導を今後も継続して行いたい。

《研究会より》

児童の様子

- 積極的に課題に取り組む様子があり、教師の発問に対して思ったことや考えた事を発言していた。
- 落ち着いた雰囲気、課題などの指示をよく聞き取り組んでいた。
- 知的好奇心が満たされ表情も柔らかく学習していた。
- 先生とのやりとりの中に信頼関係を感じた。
- 面積の求積方法を一生懸命に、最後まで何通りも考えようとしていた。

手立ては有効であったか

- ワークシートがたくさん用意されていて良かった。また、児童のやる気スイッチを押さえていて飽きさせることなく次々にチャレンジしている様子が素晴らしかった。
- 最終的には、「使いやすい考え方」に思考を向けていたので良かった。
- 考えるだけでなく、説明させ表現できていたので良かった。
- 児童が思考に行き詰まった時に、ヒントを出すタイミングが良かった。
- 他の問題のワークシートも(教科書の適用問題)たくさんあると更に良かった。

その他

- 児童との信頼関係が、築けていて活動も十分に働いていた。
- 身の回りの面積を求めることに関心を向けさせていたら、どうなっていたのかが興味がある。
- 本時の学習の有効性をしっかり考え、やる気(関心・意欲)を出させることができた。
- 言葉使いが丁寧であった。
- 面積を求める組み合わせが多く出された。この中から「使いやすい」方法をさらに精選させても良かったと思う。マス目をなくす等の負担をかけることで、より良い方法が更に絞られたのではないか。

児童が一名の場合にもいかに学びを深めていくかというテーマに正面から向き合い、授業提案してくださった三井先生、ありがとうございました。

(文責:土屋)

